



2024年11月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 う る る
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 星 知 也
(コード番号：3979 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 Co-CFO 近 藤 浩 計
(TEL. 03-6221-3069)

(訂正) 2025年3月期第1四半期 決算説明資料の一部訂正について

2024年8月14日に開示いたしました「2025年3月期第1四半期 決算説明資料」の記載について一部訂正がございましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 訂正の理由

「2025年3月期第1四半期 決算説明資料」の公表後、以下の記載内容に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

- (1) 21ページ NJSS | ARPU・解約率の推移(四半期)
- (2) 22ページ NJSSの方針変更
- (3) 23ページ NJSS | LTVの推移(四半期)

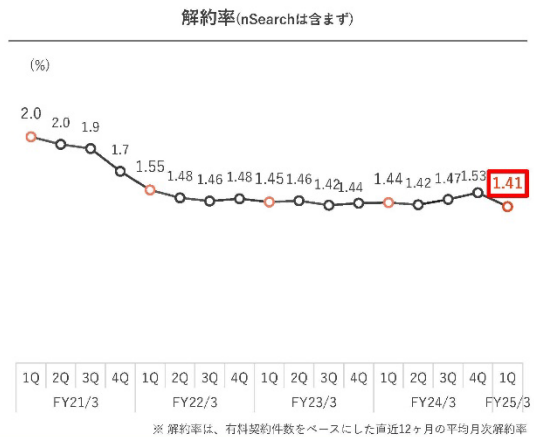
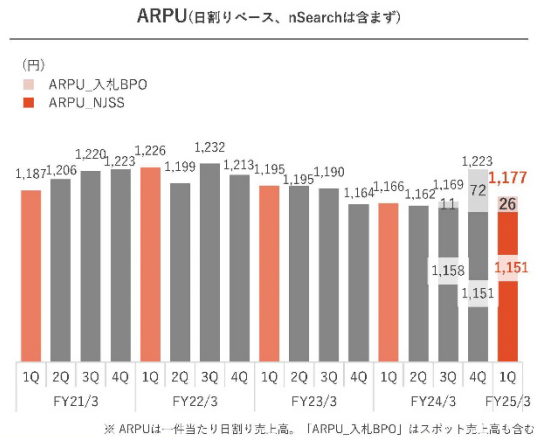
2. 訂正事項

次頁以降をご参照ください。訂正箇所は赤い四角で囲んでおります。

NJSS | ARPU・解約率の推移(四半期)



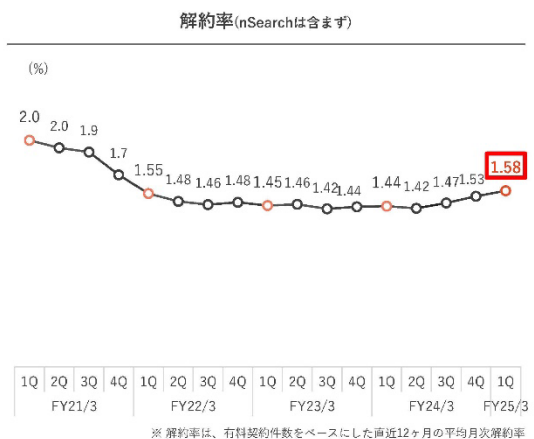
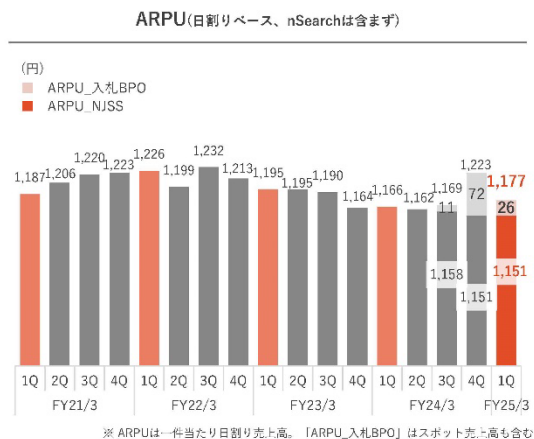
- ・ 入札BPOは4Qに偏重する傾向があるため、当1QではARPUが減少
- ・ 解約率は、カスタマーサクセスの強化の影響もあり、過去最低の**1.41%**を記録



NJSS | ARPU・解約率の推移(四半期)

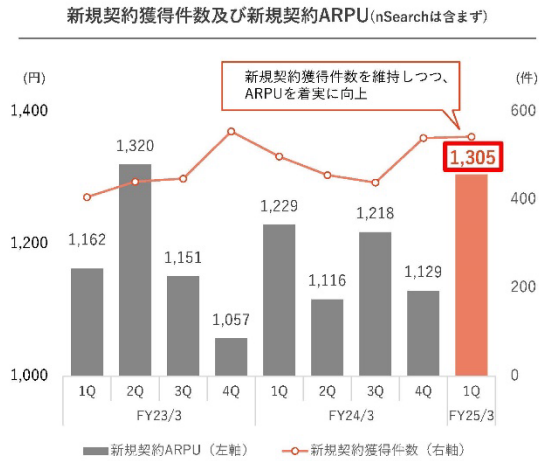


- ・ 入札BPOは4Qに偏重する傾向があるため、当1QではARPUが減少
- ・ 解約率は、期初から契約更新時に単価を引き上げる方針に変更したことから、若干の増加傾向



NJSSの方針変更

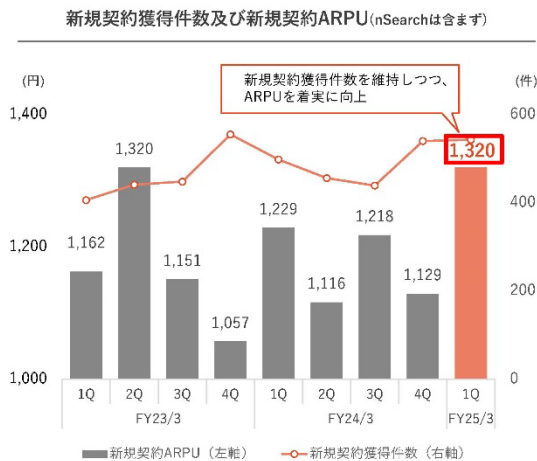
- これまででは新規有料契約の獲得を最優先する方針であったが、当期より、ARPUを高い水準で維持することを最優先する方針に変更



- これまででは新規有料契約の獲得を最優先していたことから、**値下げ等による新規契約のARPU低減が発生していた**
- 一方で、直近では新規リードの獲得状況が改善しており、**ARPUを高水準で維持しつつ新規契約を着実に積み上げられている状況**
- そのため、新規有料契約の獲得ペースは維持しつつ、新規契約のARPUを高水準で保つことを最優先する方針に転換し、売上高及び粗利益の着実な成長を図る
- 新規契約のARPUは徐々に全体のARPU向上に寄与してくるから、**当該方針転換の影響は下期以降に発現する見込み**

NJSSの方針変更

- これまででは新規有料契約の獲得を最優先する方針であったが、当期より、ARPUを高い水準で維持することを最優先する方針に変更

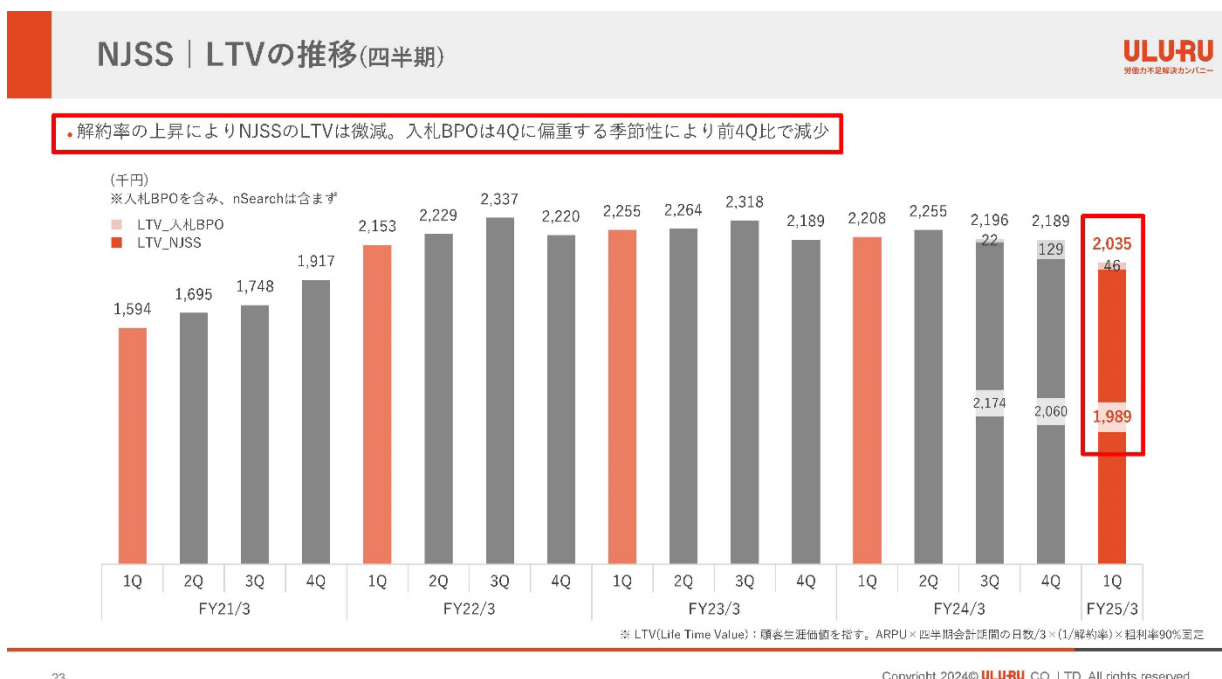


- これまででは新規有料契約の獲得を最優先していたことから、**値下げ等による新規契約のARPU低減が発生していた**
- 一方で、直近では新規リードの獲得状況が改善しており、**ARPUを高水準で維持しつつ新規契約を着実に積み上げられている状況**
- そのため、新規有料契約の獲得ペースは維持しつつ、新規契約のARPUを高水準で保つことを最優先する方針に転換し、売上高及び粗利益の着実な成長を図る
- 新規契約のARPUは徐々に全体のARPU向上に寄与してくるから、**当該方針転換の影響は下期以降に発現する見込み**

【訂正前】 23ページ NJSS | LTVの推移(四半期)



【訂正後】 23ページ NJSS | LTVの推移(四半期)



なお、次ページ以降に訂正後の「2025年3月期第1四半期 決算説明資料」を掲載いたします。
 また、当社ウェブサイト (<https://www.uluru.biz/ir/>) に掲載している当該資料については、上記訂正を反映したものを掲載いたします。

以上